

# スポークスマン

From 中華人民共和国駐大阪総領事館

VOL.19 2022年11月

Spokesman From Consulate-General of The People's Republic of China in Osaka

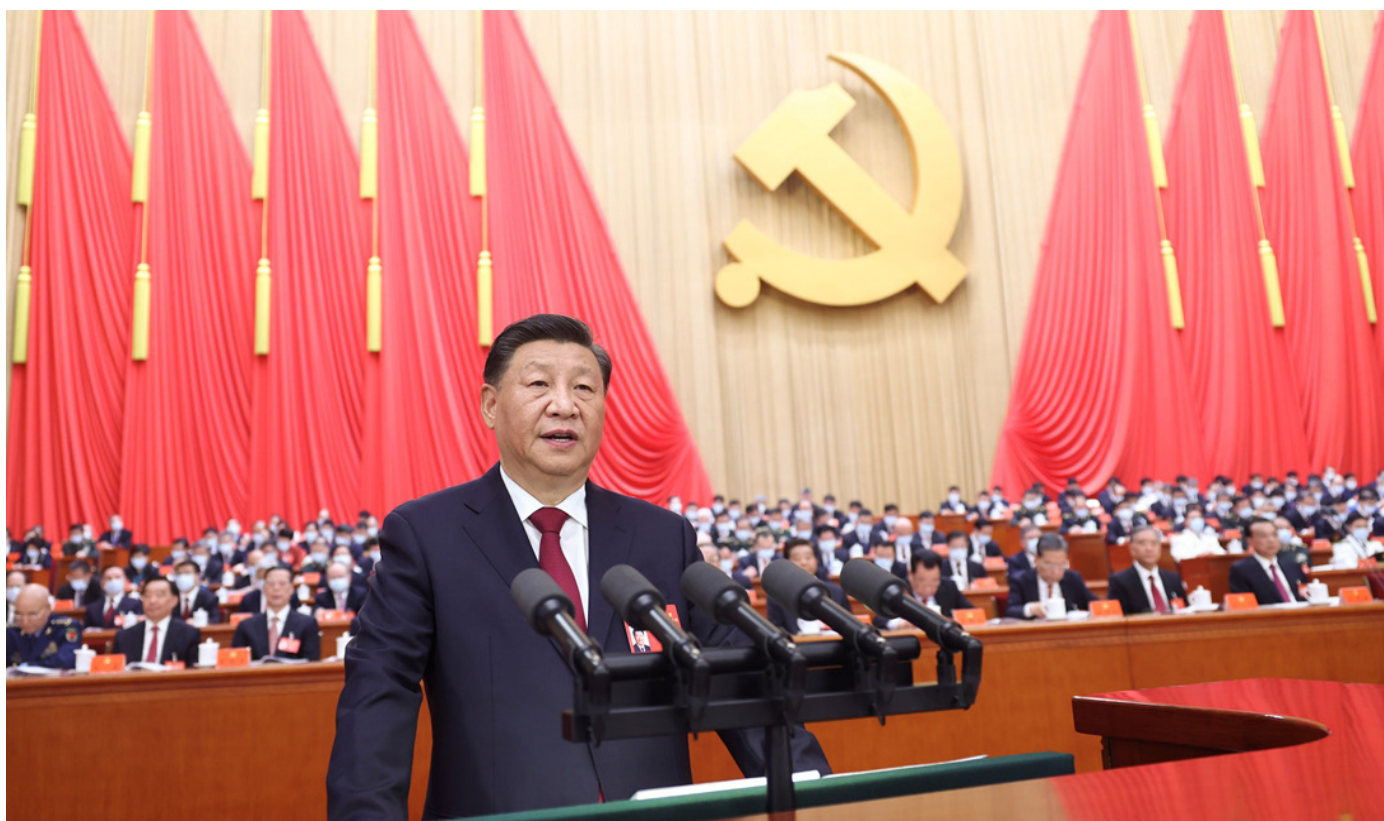


2022年10月16～22日、中国共産党第20回全国代表大会（略称第20回党大会）は人民大会堂で盛大に開催された。これは全党・全国各民族が社会主義現代化国家の全面的完成という新たな道なりに足を踏み出し、二つ目の百周年の奮闘目標に向けて進軍するカギとなる時期に開かれた極めて重要な大会であり、大会は党が新たな

道の上でどのような旗印を掲げ、どのような道を歩み、どのような精神状態で、どのような目標に向かって前進を続けていくかを明確に示し、社会主義現代化強国の全面的完成の二段階戦略的配置にマクロ展望を行い、今後5年ないしはさらに長期間にわたる党と国家事業の発展の目標任務と大政方針を科学的に計画した。



# 第20回党大会特別号



## ◎大会のテーマ

今大会のテーマは次のとおりである。中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、新時代の中国の特色ある社会主義思想を全面的に貫徹し、偉大な建党精神を発揚し、自信をもって自強をはかり、根本を貫いて革新を起こし、意気盛んに、勇気凛々と、社会主義現代化国家を全面的に建設するために、中華民族の偉大な復興を全面的に推進するために、団結奮闘しよう。

## ◎大会プロセス

10月16日午前10時、中国共産党第20回全国代表大会は、北京の人民大会堂で開幕した。習近平主席が中国共産党第19期中央委員会を代表して「中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ 社会主義現代化国家を全面的に建設するために団結奮闘しよう」をテーマとする報告を行った。

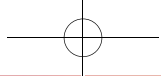
10月18日午後、中国共産党第20回全国代表大会主席団は、北京の人民大会堂で第2回会議を開いた。習近平主席が会議を主宰した。会議は第19期中央委員会報告に関する

## ◎「党大会」とは？

「党大会」とは、中国共産党全国代表大会のことで、五年に一回開催され、中央委員会が召集し、それによって生まれた中央委員会が中国共産党の最高指導機関である。中央委員会が必要性を認めた場合、あるいは三分の一以上の省レベルの組織が求めた場合、全国代表大会は早めに開催することができるが、非常事態でない限り、延期して開催することはできない。

る決議（草案）、第19期中央紀律検査委員会活動報告に関する決議（草案）、「中国共産党規約（改正案）」に関する決議（草案）を各代表団の討議に付することを採択した。

10月21日午前、中国共産党第20回全国代表大会主席団は北京の人民大会堂で第3回会議を開いた。会議は予備選挙で選ばれた第20期中央委員会委員・中央委員候補と中央紀律検査委員会委員の候補者名簿（草案）を採択し、名簿を各代表団で討議するよう決定した。大会の選挙方法の規定と日程に基づき、21日午後、各代表団の全体会議を開き、主席団の第3回会議で採択した中央委員、中央紀律検査委員、中央委員候補の候補者名簿を討議に付する。



10月22日午前、中国共産党第20回全国代表大会は閉幕会議を開き、習近平主席が主宰した。

10月22日午前、中国共産党第20回全国代表大会は、第19期中央委員会の報告に関する決議、第19期中央紀律検査委員会の活動報告に関する決議、「中国共産党規約(改正案)」に関する決議を採択した。

10月22日、中国共産党第20回全国代表大会は成功裏に閉幕した。

## ◎大会の議事日程

第19期中央委員会の報告の聴取と審査

第19期中央紀律検査委員会の活動報告を審査

「中国共産党規約(改正案)」の審議と採決

第20期中央委員会の選挙

第20期中央紀律検査委員会の選挙

## ◎「中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ 社会主義現代化国家を全面的に建設するために団結奮闘しよう」

### (一) 報告の枠組み

報告は全部で**15**の部分からなります。

- ① 過去五年の活動と新時代の一〇年の偉大な変革
- ② マルクス主義の中国化・時代化の新境地を切り開く
- ③ 新時代の新征途における中国共産党の使命・任務
- ④ 新たな発展の形の構築を加速し、質の高い発展の推進に力を入れる
- ⑤ 科学教育興国戦略を実施し、人材による現代化建設へのサポートを強化する
- ⑥ 全過程の人民民主を発展し、人民主体を保障する
- ⑦ 全面的な法に基づく国家統治を堅持し、「法治中国」の建設を推進する
- ⑧ 文化への自信・自強を推し進め、社会主義文化に新たな輝きを築く
- ⑨ 民生福祉を増進し、人民生活の質的向上をはかる
- ⑩ グリーン発展を推し進め、人と自然の調和的共生を促す
- ⑪ 国家安全保障体系・能力の現代化を推し進め、断固として国家安全保障と社会の安定を確保する
- ⑫ 中国人民解放軍創立百周年の奮闘目標を達成し、国防・軍隊現代化の新局面を切り開く
- ⑬ 「一国二制度」を堅持・整備し、祖国の統一を推進する
- ⑭ 世界の平和と発展を促進し、人類運命共同体の構築を推進する
- ⑮ 揺るぐことなく全面的な厳しい党内統治を実行し、新時代の党建設の新たな偉大なプロジェクトをいっそう推し進める

### (二) 報告の要点

報告では一連の重要な論述が提出された。

#### ■三つの必要

中国共産党は百年にわたる奮闘の道りを歩んできた。わが党は中華民族の千秋の偉業の志を立て、人類の平和と発展という崇高な事業に力を尽しているが、その責任はこの上なく重く、その使命はこの上ない榮譽である。

全党の同志は必ず、初心を忘れず、使命を胸に刻む必要があり、謙虚かつ慎重に取り組み、刻苦奮闘する必要があり、果敢に闘争し、巧みに闘争する必要があり、歴史への自信を固め、歴史の主導権を強く握り、新時代の中国の特色ある社会主義の歴史にいっそう輝かしい一ページを刻まなければならない。

#### ■この10年で経験した三つの大きな出来事

この10年、われわれは党と人民の事業に重要な現実的意義と深遠な歴史的意義を持つ三つの大きな出来事を経験した。

一つ目は、中国共産党創立百周年を迎えたこと、

二つ目は、中国の特色ある社会主義が新時代に入ったこと、

三つ目は、貧困脱却堅塁攻略と小康社会の全面的完成という歴史的任務を完遂し、二つ目の百周年の奮闘目標を達成したことである。

これは中国共産党と中国人民が団結奮闘してから得た歴史的勝利であり、中華民族発展史に輝く歴史的勝利であり、また世界に大きな影響を及ぼす歴史的勝利であった。





# 第20回党大会特別号

## ■「治乱興亡のサイクル」から抜け出す二つ目の答え

たゆまぬ努力を経て、党は自己革命という「治乱興亡のサイクル」から抜け出す二つ目の答えを見出して、党は決して変質・変節・墮落しないことが確保された。

## ■つまるところは二つの「有用」

中国共産党が有能で、中国の特色ある社会主義が優秀なのは、つまるところマルクス主義が有用であり、中国化・時代化したマルクス主義が有用だからである。

## ■中国共産党の中心的な任務

これからの中国共産党の中心的な任務は、全国各民族人民を団結させ率いて社会主義現代化強国の全面的完成という二つ目の百周年の奮闘目標を実現し、中国式現代化をもって中華民族の偉大な復興を全面的に推進することである。

## ■中国式現代化の五つの特色

中国式現代化は人口規模の大きな現代化である。中国式現代化は全人民の共同富裕を目指す現代化である。中国式現代化は物質文明と精神文明のバランスがとれた現代化である。中国式現代化は人と自然の調和的共生を目指す現代化である。中国式現代化は平和的発展の道を歩む現代化である。

## ■中国式現代化の本質的な要請

中国式現代化の本質的な要請は次のとおりである。中国共産党の指導を堅持し、中国の特色ある社会主義を堅持し、質の高い発展を実現し、全過程の人民民主を發展させ、人民の内面世界を充実させ、全人民の共同富裕を実現し、人と自然の調和的共生を促進し、人類運命共同体の構築を推進し、人類文明の新形態を創造する、ということである。

## ■五つの重要原則をしっかりとらえる

われわれは憂患意識を高め、最低ライン思考を堅持し、平穏な時でも油断せずに危険を未然に防ぎ、時化のような、ときには疾風怒濤のような大きな試練に備えなければならない。前進の道において、次の重要原則をしっかりとらえなければならない。

党の全面的指導を堅持し強化する。

中国の特色ある社会主義の道を堅持する。

人民を中心とする發展思想を堅持する。

改革開放の深化を堅持する。

闘争精神の発揚を堅持する。

## ■社会主義現代化国家の全面的建設の最重要任務

質の高い發展は社会主義現代化国家の全面的建設の最重要任務である。發展は党の執政・興国の第一義的任務である。堅実な物的・技術的基盤がなければ、社会主義現代化強国の全面的完成はありえない。

## ■社会主義現代化国家の全面的建設の基礎的で戦略的な支え

教育・科学技術・人材は社会主義現代化国家の全面的建設の基礎的で戦略的な支えである。科学技術を第一の生産力とし、人材を第一の資源とし、イノベーションを第一の原動力とすることを堅持し、科学教育興国戦略、人材強国戦略、革新駆動型發展戦略を踏み込んで実施し、發展の新領域と新たな競争分野を開拓し、絶えず發展の新たな原動力と優位性をつくり出していかなければならない。

## ■人民民主は社会主義の生命である

人民民主は社会主義の生命であり、社会主義現代化国家の全面的建設になくてはならないものである。全過程の人民民主は社会主義民主政治の本質的属性であり、最も広範な、最も真実な、最も効果的な民主である。

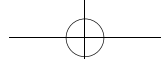
## ■法治の下で社会主義現代化国家を全面的に建設する

全面的な法に基づく国家統治は国家統治の根本的な革命であり、党の執政・興国、人民の幸福・安康、党と国家の長期的安定にかかわるものである。法治が担う根本を固め、期待を安定させ、長期的に役立つという保障としての役割をよりよく發揮し、法治の下で社会主義現代化国家を全面的に建設していかなければならない。

## ■社会主義現代化国家を全面的に建設するには、中国の特色ある社会主義文化の發展の道を堅持しなければならない

社会主義現代化国家を全面的に建設するには、中国の特色ある社会主義文化の發展の道を堅持し、文化への自信を強め、旗印の標榜、民心の結集、新人の育成、文化の振興、イメージの発信を中心に据えて社会主義文化強国を建設し、現代化志向・世界志向・未来志向の民族的・科学的・大衆的な社会主義文化を發展させ、中華民族全体の文化革新・創造の活力を引き出し、中華民族の偉大な復





興の実現に向けた精神的力を強化しなければならない。

### ■人民に幸福をもたらすことは公のための立党と人民のための執政の根本的な要請である

国は人民であり、人民は国である。中国共産党は人民を指導して国を築いて国を守り、守っているのは人民の心である。治国に常あり、利民を本と為す。人民に幸福をもたらすことは公のための立党と人民のための執政の根本的な要請である。われわれは最も広範な人民の根本的な利益をしっかりと実現し擁護し発展させ、人民の最大の関心事項である最も直接的で最も現実的な利益の問題をしっかりとおさえ、できることを全力でしっかりと行うことを堅持しなければならない。

### ■社会主義現代化国家を全面的に建設する上での内的要請

自然を尊重し、自然に順応し、自然を保護することは社会主義現代化国家を全面的に建設する上での内的要請である。緑の山河は金山・銀山にほかならないという理念をしっかりと確立して実践し、人と自然の調和的共生という視点から発展をはからなければならない。

### ■国家安全保障は民族復興の基盤である

国家安全保障は民族復興の基盤であり、社会の安定は国家富強の前提である。総体的国家安全保障観を揺るぐことなく貫徹し、国家安全保障の確保を党・国家活動の各方面・各段階に貫き、国家の安全と社会の安定を確保しなければならない。

### ■社会主義現代化国家の全面的建設の戦略的要請

中国人民解放軍創立百周年の奮闘目標を期限までに達成し、人民軍隊を早期に世界一流の軍隊に築き上げることは、社会主義現代化国家の全面的建設の戦略的要請である。新時代の党の強軍思想を貫徹し、新時代の軍事戦略方針を貫徹し、人民軍隊に対する党の絶対的指導を堅持し、政治主導の軍隊建設、改革による軍隊強化、科学技術による軍隊強化、人材による軍隊強化、法に基づく軍隊統治を堅持し、闘争・戦備・建設の同時進行を堅持し、機械化・情報化・インテリジェント化の融合発展を堅持し、軍事理論・軍隊の組織形態・軍事要員・武器装備の現代化を加速し、国家の主権・安全・発展の利益の堅守のための戦略能力を高め新時代の人民軍隊の使

命・任務を効果的に履行しなければならない。

### ■偉大な壮挙

「一国二制度」は中国の特色ある社会主義の偉大な壮挙であり、祖国復帰後の香港・澳門の長期的な繁栄・安定を保つ最善の制度的取り決めであるため、長期的に堅持しなければならない。

### ■巨大政党特有の難題を解決する冷静さと確固たる信念を常に持ち続けなければならない

社会主義現代化国家を全面的に建設して中華民族の偉大な復興を全面的に推し進めるカギは党にある。わが党は世界最大のマルクス主義の政権党であり、常に人民の支持を得て長期執政者としての基盤をうち固めるためには、巨大政党特有の難題を解決する冷静さと確固たる信念を常に持ち続けなければならない。全党がしっかりと銘記しなければならないのは、全面的な厳しい党内統治の道に終わりはなく、党の自己革命の道にも終わりはなく、一休みしようとか、諦めようとかいう気持ちは決して許されず、全面的な厳しい党内統治を粘り強く推し進め、新時代の党建設の新たな偉大なプロジェクトをいっそう推し進め、党の自己革命によって社会革命を導かなければならないということである。

### ■五つの必ず通らなければならない道

党の全面的指導の堅持は中国の特色ある社会主義を堅持し発展させるために必ず通らなければならない道であり、中国の特色ある社会主義は中華民族の偉大な復興を実現するために必ず通らなければならない道であり、団結奮闘は中国人民が歴史的偉業を創造するために必ず通らなければならない道であり、新たな発展理念の貫徹は新時代のわが国の成長発展のために必ず通らなければならない道であり、全面的な厳しい党内統治は党が生命力と活力を永遠に保ち新たな「試験」の道をしっかりと歩む上で必ず通らなければならない道であることを、全党はしっかりと胸に刻まなければならない。

これはわれわれの長い実践の中で得られたきわめて重要な法則的認識であり、それをよりいっそう大切にし、終始堅持し、「青山に咬定して放松せず」中国の特色ある社会主義という巍巍たる巨船が風に乗って波を破りどこまでも安定した航海ができるよう指導・保障しなければならない。





## 第20回党大会特別号

### (三) 報告にみられる金言

① わが党は中華民族の千秋の偉業の志を立て、人類の平和と発展という崇高な事業に力を尽しているが、その責任はこの上なく重く、その使命はこの上ない榮譽である。全党の同志は必ず、初心を忘れず、使命を胸に刻む必要があり、謙虚かつ慎重に取り組み、刻苦奮闘する必要があり、果敢に闘争し、巧みに闘争する必要があり、歴史への自信を固め、歴史の主導権を強く握り、新時代の中国の特色ある社会主義の歴史にいつそう輝かしい一ページを刻まなければならない。

② たゆまぬ努力を経て、党は自己革命という「治乱興亡のサイクル」から抜け出す二つ目の答えを見出して、党は決して変質・変節・墮落しないことが確保された。

③ 新時代の偉大な成果は党と人民がともに努力し、実行し、奮闘してきたたまものである。

④ 新時代の10年にわたる偉大な変革は、中国共産党の歴史、新中国の歴史、改革開放の歴史、社会主義の発展の歴史、中華民族の発展の歴史において一里塚としての意義を持っている。

⑤ 中国共産党が有能で、中国の特色ある社会主義が優秀なのは、つまるところマルクス主義が有用であり、中国化・時代化したマルクス主義が有用だからである。

⑥ 中国人民と中華民族は近代以降の深刻な苦難から抜け出して偉大な復興の明るい未来に向かって進んできたが、そもそも教科書もなければ、まして出来合いの解答もない。党の百年奮闘の成功の道は党が人民を指導して自ら模索し切り開いたものであり、マルクス主義の中国編は中国共産党員が自ら実践することによって書かれたものである。その要諦の一つは中国の問題は必ず中国の基本的国情を踏まえて中国人自身で答えを出さなければならない、ということである。

⑦ 道を変えず、志を変えず、閉鎖的で硬直したかつての道を歩まず、旗印を変え邪道にそれないことを堅持し、国家と民族の発展を自力に頼ることを堅持し、あくまで

も中国の発展・進歩の運命を自らの手にしっかりと握りしめる。

⑧ 全党・全国各民族人民の気概・信念・自信を高め、邪なものに惑わされず、悪を恐れず、圧力に屈せず、困難をもつともせず突き進み、発展と安全を統一的に考慮し、前進途上のさまざまな困難・試練を全力で乗り越え、不屈の闘争によって事業の発展に向けて新天地を切り開く。

⑨ われわれは、最大の誠意をもって、最大の努力を尽くして平和的統一の未来を実現しようとしているが、決して武力行使の放棄を約束せず、あらゆる必要な措置をとるという選択肢を残す。

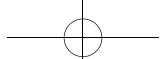
⑩ 国家統一・民族復興という歴史の車輪は着々と前へ進んでおり、祖国の完全統一は必ず実現しなければならない、必ず実現できるのである。

⑪ 腐敗は党の生命力と戦闘力を害する最大の癌腫であり、反腐敗は最も徹底的な自己革命である。腐敗の温床が存在する限り、反腐敗闘争は一刻たりとも止めてはならず、永遠に総攻撃の勢いで取り組まなければならない。

⑫ 時代はわれわれに呼びかけている。人民はわれわれに期待している。志を曲げることなく、怠けることなく粘り強く努力してこそ、時代と人民の負托に応えることができるのである。党の全面的指導の堅持は中国の特色ある社会主義を堅持し発展させるために必ず通らなければならない道であり、中国の特色ある社会主義は中華民族の偉大な復興を実現するために必ず通らなければならない道であり、団結奮闘は中国人民が歴史的偉業を創造するために必ず通らなければならない道であり、新たな発展理念の貫徹は新時代のわが国の成長発展のために必ず通らなければならない道であり、全面的な厳しい党内統治は党が生命力と活力を永遠に保ち新たな「試験」の道をしっかりと歩む上で必ず通らなければならない道であることを、全党はしっかりと胸に刻まなければならない。

⑬ 党は偉大な奮闘によって百年の偉業を成し遂げたのだから、新たな偉大な奮闘によって必ずや新たな偉業を成し遂げることができる。





## 新しい中央指導機構

中国共産党第20期中央委員会第1回全体会議は2022年10月23日に北京で開催された。

会議は中央政治局委員、中央政治局常務委員会委員、中央委員会総書記を選出した。中央政治局常務委員会の

指名に基づき、中央書記処のメンバーを承認し、中央軍事委員会を構成するメンバーを決定した。第20期中央紀律検査委員会第1回全体会議で選出された書記、副書記、常務委員の人選を承認した。名簿は次の通り。

### (一) 中央政治局委員

(順番は簡体字画数順)

丁薛祥 習近平 馬興瑞 王 毅 王滬寧 尹 力  
石泰峰 劉国中 李 希 李 強 李干傑 李書磊  
李鴻忠 何衛東 何立峰 張又俠 張国清 陳文清  
陳吉寧 陳敏爾 趙樂際 袁家軍 黄坤明 蔡 奇

### (二) 中央政治局常務委員会委員

習近平 李 強 趙樂際 王滬寧  
蔡 奇 丁薛祥 李 希

### (三) 中央委員会総書記

習近平

### (四) 中央書記処書記

蔡 奇 石泰峰 李干傑 李書磊  
陳文清 劉国中 王小洪

### (五) 中央軍事委員会主席、副主席、委員

主 席：習近平  
副主席：張又俠 何衛東  
委 員：李尚福 劉振立 苗 華 張昇民

### (六) 中央紀律検査委員会書記、副書記、常務委員会委員

書 記：李 希  
副書記：劉国中 張昇民 肖 培 喻紅秋(女性)  
傅 奎 孫新陽 劉学新 張福海

#### 常務委員会委員

(順番は簡体字画数順)

王曉萍(女性) 王愛文 王鴻津 劉国中 劉学新  
許羅德 孫新陽 李 希 李欣然(満族) 肖 培  
張昇民 張福海 陳国強 趙世勇 侯 凱  
閻 柏(ナシ族) 喻紅秋 傅 奎 穆紅玉(女性)





# 第20回党大会特別号



中国共産党第20回全国代表大会は中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、マルクス・レーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論、「三つの代表」重要思想、科学的発展観を堅持し、習近平新時代の中国の特色ある社会主義思想を全面的に貫き、過去5年間の活動を真剣に総括し、新時代以降の習近平同志を核心とする党中央が全党・全国各民族人民を団結させて導き、中国の特色ある社会主義を堅持し発展させることで得た重大な成果と貴重な経験を全面的に総括し、深く国際・国内情勢を分析し、新時代の新たな道における党と国家事業の発展の新たな要求、人民大衆

の新たな期待を全面的に把握し、行動綱領と大政方針を制定し、全党・全国各民族人民が歴史的自信を固め、歴史的主动精神を増強するよう動員し、根本を貫いて革新を起こし、意气盛んに、「五位一体」の総体的配置を統一的に推進し、「四つの全面」という活動全体の基調を協調的に推進し、人民全体の共同富裕の推進を着実に続け、党建設の新たな偉大なプロジェクトを力強く推進し続け、人類運命共同体の構築を積極的に推進し続け、社会主義現代化国家の全面的建設、中華民族の偉大な復興の全面的推進のために団結して奮闘していく。

## 中華人民共和国駐大阪総領事館

〒550-0004 大阪府大阪市西区鞆本町3-9-2  
連絡先: 06-6445-9481 (代表)

制作協力: 中国外文局アジア太平洋広報センター  
(人民中国雑誌社、中国報道雑誌社)



総領事館  
Twitter



総領事館  
Twitter



総領事館  
Facebook



総領事館  
YouTube



総領事館  
TikTok



総領事館  
HP